

TEAM 伊良林

令和6年4月19日



【自ら考え 自ら行動し ともによりよく生きようとする子どもを育てる】 長崎市立伊良林小学校 校長 片岡 勝志

入学式

4月10日（水）、たくさんの地域の皆様、保護者の皆様に見守られ、80名の入学式を行いました。私の歓迎の言葉の内容（要旨）は、以下の通りです。

一年生のみなさん、入学おめでとうございます。みなさんが入学してくるのを伊良林小学校の先生方やこの学校で勉強しているお兄さん、お姉さんはとても楽しみにしていました。

小学校は、楽しいお勉強がたくさんあります。わからないことがあっても、先生方やお兄さんお姉さんがやさしく教えてくれますので、安心して小学校に来てください。

さて皆さん、伊良林小学校で楽しく生活できるようにするために、皆さんにぜひしてほしいことをお話しします。

それは、「あいさつと返事」です。まず、自分から進んであいさつをすること。「おはようございます。」「こんにちは。」自分から進んであいさつをすると、自分も周りの人も、明るく楽しい気持ちになります。あいさつは、不思議な力がある、魔法の言葉です。皆さんは、朝起きたら、お家の人に「おはようございます。」とあいさつできていますか。お家でしっかり練習して、小学校に来てくださいね。それから、返事も同じです。まずは、名前を呼ばれたら、「はい。」と返事ができるようになってほしいと思います。できますね。伊良林小学校の子どもたちは、みんな、この「あいさつと返事」がしっかりできます。

さて、保護者の皆様、お子様の入学、おめでとうございます。今、一番大変だった乳児期、幼児期の子育てが終わり、お子様が元気に節目の日を迎えたことを心よりお喜び申し上げます。

伊良林小学校は、地域とともにある学校をめざし、毎日の教育活動に全職員一丸となって取り組んでいます。保護者の皆様と力を合わせ、お子様の成長を支えていきたいと張り切っています。

また、日頃より、この伊良林小学校を力強く支えていただいている地域の皆様、いつもありがとうございます。今後とも変わらぬご支援ご協力をどうぞよろしくお願いします。

この子供たちの小さな体には、限りなく大きな未来がぎっしりとつまっています。今日の子供たちの晴れ晴れとした顔を今後も曇らせることのないように、私共も誠心誠意努めていきます。

入学式後は、2年生が歓迎の出し物を披露し、拍手喝采でした。

入学式から、10日ほどが経過しました。給食も始まり、まだまだ慣れない学校生活ですが、1年生はみんな頑張っています。これからも、温かく見守っていただき、頑張る子供たちを応援していただきますよう、よろしくお願いします。

16日（火）は、体育館で「1年生を迎える会」をした後、遠足を実施しました。リーダーの6年生、大活躍でした。

